



冷凍フルーツ市場が拡大中、ブルーベリーを使った新商品を発売！

パウチ入り冷凍フルーツ「アヲハタ まるかじゅり」シリーズから「ブルーベリー&シトラス(グレープフルーツ入り)」を発売

2025年8月18日(月)から全国に出荷

アヲハタ株式会社

アヲハタ株式会社(本社：広島県竹原市、代表取締役社長：上田敏哉、以下アヲハタ)は、自分好みにほぐしながら食べるパウチ入り冷凍フルーツ「アヲハタ まるかじゅり」シリーズから「ブルーベリー&シトラス(グレープフルーツ入り)」を発売し、8月18日(月)から全国に出荷します。

本品は、限られた地域でのみ自生するワイルドブルーベリーをメインに、グレープフルーツやオレンジの爽やかな酸味、ライチ果汁の華やかな風味を組み合わせ、夏におすすめの冷凍フルーツです。



拡大する冷凍フルーツ市場

近年、冷凍フルーツ市場は拡大しており、2024年には前年比141%伸長^{※1}しています。また、地球温暖化の影響により年間を通じて冷凍フルーツの需要が高まっています。アヲハタは「フルーツで世界の人を幸せにする」というビジョンのもと、いつでも手軽に果物を摂取できる新たな選択肢として凍ったままでも簡単にもみほぐして食べられる冷凍フルーツ「まるかじゅり」シリーズを展開しています。

※1 インタージェ SRI+ 冷凍フルーツ市場 2023年12月～2024年11月 累計販売金額より引用

ワイルドブルーベリーに、爽やかな柑橘、華やかな香りのライチを組み合わせ

本品は、小粒ながら濃厚な色合いと豊かな風味が特徴のワイルドブルーベリーに、爽やかな酸味のグレープフルーツとオレンジ、そして華やかな香りのライチ果汁を組み合わせています。果肉量は50%(仕込み時)を配合し、食べた時に果肉を感じるとともに、ライチ果汁を加えることで、濃厚でありながら華やかですっきりとした味わいです。1袋あたり54kcalで、美容や健康を意識する方にもおすすめです。

アヲハタは、生のフルーツを頻繁に食べるのが難しくなった現代において、手軽に食べられる即食の冷凍フルーツ商品の販売を通して、フルーツの喫食機会と量の向上を目指しています。おやつやお風呂上りなど、好きな時に冷凍庫から取り出して、手軽に食べられる「まるかじゅり」のラインアップを増やし、フルーツが身近にあるライフスタイルを提案します。

商品の概要は以下の通りです。

1. 商品名・内容量・価格・賞味期間

ブランド	商品名	エネルギー※2	内容量	参考小売価格	賞味期間※3
アヲハタ	まるかじゅり ブルーベリー&シトラス (グレープフルーツ入り)	54kcal	80g	オープン 価格	24 カ月

※2 1袋 (80g) 当たり ※3 -18℃以下の冷凍庫で保存してください。

2. 出荷日

2025年8月18日(月)から全国に出荷

3. 商品特徴

①もんで食べる新感覚の冷凍フルーツ

果肉と果汁で作った冷凍フルーツです。特許技術により凍ったままでほぐしやすく仕立てています。ひんやり冷たく食べたり、溶かしながらみずみずしい果汁や果肉の口当たりを感じたりと自分好みにフルーツの味わいを楽しめます。

②果肉と果汁の自然な甘さで、濃厚ながらすっきりとした味わい

果肉 50% (仕込み時) に、ピューレーや果汁を合わせています。果肉と果汁の自然な甘さで濃厚ながら、すっきりとした味わいです。1袋当たり 54kcal。

③複数のフルーツを組み合わせた新たな味わい

ブルーベリーの爽やかな甘みとグレープフルーツやオレンジの酸味にライチ果汁の華やかな風味を合わせました。ブルーベリーと相性のよいフルーツがその香りを引き立てた、さわやかな味わいです。

④もみほぐして食べやすい専用パウチ

もみほぐしやすく、片手で持ちやすい専用パウチです。

【「アヲハタ まるかじゅり」シリーズ全 4 品】

